

決算報告書

(第 2 期)

自 2019年 4月 1日
至 2020年 3月 31日

J A L ビジネスアビエーション株式会社

東京都大田区羽田空港1-11-2
日本航空羽田整備ビル7F

株主資本等変動計算書

自 2019年 4月 1日 至 2020年 3月 31日

(当期累計期間)

J A L ビジネスアビエーション株式会社

PAGE: 5

(単位:円)

	株主資本						純資産合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		株主資本合計	
		資本準備金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計		
当期首残高	75,000,000	75,000,000	75,000,000	△56,705	△56,705	149,943,295	149,943,295
当期変動額							
増資	75,000,000	75,000,000	75,000,000			150,000,000	150,000,000
当期純利益				△103,555,869	△103,555,869	△103,555,869	△103,555,869
当期変動額合計	75,000,000	75,000,000	75,000,000	△103,555,869	△103,555,869	46,444,131	46,444,131
当期末残高	150,000,000	150,000,000	150,000,000	△103,612,574	△103,612,574	196,387,426	196,387,426

注 記 表

自 2019年 4月 1日 至 2020年 3月 31日

(当期累計期間)

JALビジネスアビエーション株式会社

PAGE: 6

重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準及び評価方法

①有形固定資産

建物及び建物附属設備：定額法によっております。

器具及び備品：定額法を採用しております。

車両運搬具：定額法を採用しております。

②無形固定資産

定額法によっております。

(2) その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

①外貨建資産の本邦通貨への換算基準

外貨建短期金銭債権債務については、期末時の為替相場により円換算している。

②リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転するもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっています。

③消費税等の会計処理

税抜き方式によっております。